

【目指す学校の姿】
 子供も教職員も
 一人一人が輝き、みんながワクワクできる学校



令和7年度 福井市日之出小学校スクールプラン

【学校教育目標】

つながり合って共に育ち、自ら考え行動する日之出っ子

【教職員の構え】

- 子供に寄り添い、学び合える教員集団
- ・教員同士の対話(カ・タリ・バ) → 同僚性、組織力、授業力の向上、学校経営への参画、学ぶワクワク感
- ・家庭、地域との積極的な関わり

【児童の輝き・ワクワク】

- ◎子どもが主語の学校づくり
- わかる授業・楽しい授業で思いや個性を発揮
- 安心できる居場所
- 活躍の場、達成感・自己有用感

【教職員の輝き・ワクワク】

- 働きやすい学校(心と時間のゆとり)
- 働きがいのある学校(教員としての誇りや喜び、挑戦→達成感・自己有用感、学び合い、支え合える教職員集団)

めざす
児童の姿

- ・めあてをもち、自分で考え行動できる子
- ・よく聴き、よく考え、自分の思いを、自分の言葉で表現できる子
- ・自分のよい面を大切に、苦手なこともあきらめずに挑戦できる子
- ・相手を受け入れ、仲間と協働できる子

学びがい



やりがい

【保護者や地域の願い】

- ・困難に挫けない強い心をもった子に
- ・明るく思いやりのある子に
- ・元気に挨拶ができる子に
- ・ふるさとを愛する子に

頼りがい

確かな学力

わかる、できる、かかわり合う授業をつくる

◎わかる授業をつくる

- ・主体的・対話的に学ぶための学習課題の設定。
- ・つきたい力を意識した教材教具の工夫。
- ・見取りと振り返りを大切に評価の工夫。

○授業力を向上させる

- ・「かかわり合う」をテーマに、授業改善のための一人一研究を行い、語り合っって省察し、自己の学びを深める。
- ・県の「深い学び」を目指した授業づくり支援を活用しての国語の指導力アップを図る。

◎学年に応じ、読書意欲向上の取組を強化。

- ・貸し出し状況の見える化。

<数値目標>

- ・授業の工夫を図っている教員 100%
- ・授業がよくわかる児童90%以上
- ・読書目標を達成する児童85%以上

【研究主題】

楽しさや喜びを味わいながら、主体的に課題解決を目指す子の育成～「わかる」「できる」「かかわり合う」を大切に授業づくり～

<業務改善のための取組>

- ①タブレットを活用した情報、教材の共有
- ②会議の設定は勤務時間内に
- ③会議は目標時間を設定し、効率的に
- ④時差出勤(早出・遅出)活用の推進
- ⑤定時退勤日(水曜)の推進
- ⑥外部への教員の勤務時間(8:00~16:30)の周知徹底

豊かな心、健やかな体

心づくり、居場所づくりをすすめる

◎ポジティブ教育プログラムの実践を継続する

- ・社会性を育て、いじめを予防する。・認め合い、支え合う心を育てる。・逆境に負けない心を育てる。

○子供たちが主体的に活動できる場、得意なことを活かせる場を増やす。(縦割り活動・委員会活動・学校行事)

○目の合う挨拶や場に応じた挨拶を推進する。

○「もりにこウイーク」で家庭と共に自主管理能力を育てる。

<数値目標>

- ・学校が楽しい児童90%以上
- ・いじめを止めようとする児童90%以上
- ・挨拶ができてきている児童90%以上
- ・適切な朝食、睡眠の習慣化ができてきている児童80%以上
- ・めざす子どもの姿に向けて協働して取り組む教師100%

家庭・地域との連携

信頼される学校づくり

- ◎地域や家庭との連携により、安全・安心な教育環境作りに努める。(見守り隊、地域連携避難訓練)
- 授業参観や学校だより、ホームページ等で、積極的な情報の公開を行う。
- 総合的な学習を中心に、地域とのつながりの中で、地域のよさを再発見し、地域への愛着や誇りをもてるようにする。
- 園小中の連携、地域の広い世代との交流の充実を図る。

<数値目標>

- ・気軽に学校に相談できると答える保護者90%以上
- ・学校は適切に安全指導を行っているか答える保護者95%以上
- ・学校は情報を適切に公開していると答える保護者90%以上
- ・ふるさと福井を大切にしたい児童90%以上

